



香取市立水の郷小学校

“しずくっ子” 71名 元気にがんばっています！！

令和8年が幕を開け1ヶ月余りがすぎました。感染症の広がりに注意しながら、「笑顔」と「元気」で寒さを吹き飛ばして学校生活を送っている“しずくっ子”たちです。

令和8年も、職員一同力を合わせ、子どもたち一人一人の成長を支えてまいります！
どうぞよろしくお願いたします！

1月の風景 あれこれ…

ジャンボ かるた大会 ～1月15日・20日～

児童会の5、6年生が準備や運営の中心となり、毎年恒例のジャンボかるた大会を開催しました。かるたの起源はポルトガルにあるようですが、「百人一首かるた」「いろは かるた」のように日本らしいスタイルで親しまれるようになりました。お正月に大勢でかるた取りをしたことが懐かしく思い出されます。

水の郷小学校の大会で使われるかるたは、両手で持ち上げるジャンボサイズです。卒業生のみなさんが在校中に手作りしてくれた物を大切に使っています。

「ルンルン 明るくわたる じょんぬき橋」「歴史ある大倉の城 大倉城」・・・

読み札は、全て、津宮や大倉、佐原などの地域に関わる内容となっています。日本らしい活動を通して、地域の歴史やよさを学ぶことができるすばらしい行事です。

学年対抗でしたので、応援にも熱がこもっていました。答えのかるたをゲットしたときの子どもたちの満面の笑顔が輝いて見えました。下学年の部の優勝は3年生！上学年の部は、5、6年生が同点で後日決戦！結果は5年生の勝利でした。3年生と5年生のみなさん、おめでとうございます。

1年生 生活科「凧あげ」「お手玉」「だるま落とし」「けん玉」

生活科の学習では、子どもたちがさまざまな昔遊びに挑戦しています。凧に風を当てようと一生懸命走る子、得意なけん玉の技を友達に紹介する子、だるまが上手に落とせずにとちょっと不機嫌になっている子・・・、微笑ましい姿がたくさん見られました。「この間より上手になったんだー！」と練習の成果をうれしそうに報告する子も多く、経験を重ねることの大切さを感じました。

家庭教育学級(1月15日)でお家の方といっしょに凧作りをしたこともとてもよい思い出になりました。

日本の文化を愛せる“しずくっ子”たちであってほしいと思います。



かるた大会で優勝し、笑顔いっぱい！(3年生)



けん玉に挑戦！(1年生)

親子で凧作り(家庭教育学級)



“しずくっ子” & “しずく” 輝き あれこれ…



長縄跳び練習が始まりました！

ふれあいタイム(業間)に全校で長縄跳びに取り組んでいます。1月21日(水)から練習が始まりました。縦割りグループでの活動ですので、下級生に励ましのことばをかけたり、跳び方を教えたりする上級生のすてきな姿をたくさん見る事ができます。1年生でも間髪入れずにタイミングよく跳べる子もいて、びっくりしました。練習を重ねることで、どの子も上手に跳べるようになることでしょう。しっかりと応援していきたいと思ひます。

長縄跳び練習や清掃、しずくっ子ふれあいウォークなどの縦割りグループでの活動を通じ、子どもたちは大変多くのことを学んでいると感じます。今後も学年の枠を超えた取組を大切にしていきたいと思ひます。



6年生の号令で練習スタート！
準備運動もしっかりと入念に…。



縄から出るときの方向とタイミングも大切です！
職員も気合いを入れて元気に縄を回します。



入学前説明会 ~1月22日~

来年度の入学予定のお子さん方と保護者のみなさんがご来校くださいました。保護者の方々が説明会に参加している間に、5年生の子どもたちが入学予定のお子さんの手を引いて仲良く校舎探検をしました。新入生が入学してくるころには、立派な6年生ですね！

仲良く手をつないで…。来年度は、1年生と6年生です！

職員で協力し合って受付業務！



校内研究会 ~1月21日~



本年度は、職員研修で国語科と特別支援教育の指導や支援のあり方について学んでいます。令和7年度3回目となる校内研修会を行い、お招きした講師とともに職員皆で青柳教諭の授業の様子を参観しました。授業参観の後は、子どもたちの実態に合った支援の方法について話し合ったり、講師より指導をいただいたりしました。子どもたち一人一人が見通しをもちながら安心して学習できる環境を整えていくことが大切であることを改めて学ぶことができました。



青柳教諭が落ち着いた様子で国語科の授業を展開！



よりよい指導・支援の方法について真剣に学びました！

